

令和4年7月17日

関係者各位

社会福祉法人安全福祉会
理事長 小倉 昌行

当法人施設内『養護老人ホーム清和の里』における新型コロナウイルス感染症
の発生について（第2報）

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、当法人が運営する養護老人ホーム清和の里の入所者様が、令和4年7月15日に新型コロナウイルスの陽性が確認されました。

当法人としましては、感染拡大防止に向け、事業所内の消毒を実施し、接触可能性のある入所者様、職員にゾーニング（環境の区域分け）を実施し、健康観察を行っておりましたところ、数名の入所者様に発熱等の症状が現れたため、接触可能性のある入所者様、職員も含め検査を実施したところ、新型コロナウイルス陽性の疑いのある方が確認されました。

今後、配置医、管轄保健所と連携し、感染拡大防止に努めてまいります。

なお、大変ご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルスの健康観察期間中であるご入所者様もみえることから、面会を中止させていただきます。このたびは、皆さまに多大なるご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。今後も、より一層感染対策を徹底し、感染拡大防止に全力で努めてまいりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い致します。

(経緯)

令和4年7月15日(金)

医療機関において入所者様1名に発熱の症状が確認されたため、検査を実施、新型コロナウイルスの陽性が確認される。

接触可能性のある入所者様のゾーニングを実施。面会を中止する。他の入所者様に発熱等の症状が現れたので、検査を実施し、入所者様13名の陽性疑いの方が確認される。

令和4年7月16日(土)

新たな検査の結果、入所者様1名、職員1名の陽性が確認される。又、入所者様3名、職員1名の陽性疑いが確認される。

令和4年7月17日(日)

新たな検査の結果、入所者15名の陽性疑い、職員3名の陽性が確認される。

以上